

クロージング

終了時のご案内

クロージング（終了時のご案内）

- 全体のまとめ
- Azure OpenAI Service採用企業数・事例ご紹介
- 学習に役立つサイトのご紹介
- 関連コースのご紹介
- ご受講後のフォローアップについて
- ご受講者様アンケート

クロージング（終了時のご案内）

- **全体のまとめ**

- Azure OpenAI Service採用企業数・事例ご紹介
- 学習に役立つサイトのご紹介
- 関連コースのご紹介
- ご受講者様アンケート

全体のまとめ

午前

- モジュール1: Azure OpenAI Service の概要
 - 生成AIの概要、Azure OpenAI Serviceの機能、責任ある生成AIの原則
 - リソースの作成、モデルのデプロイ、Azure OpenAI Studioからの利用

午後

- モジュール2: Azure OpenAI Service を使用して自然言語ソリューションを構築する
 - REST APIやSDKを使用して、C#/PythonからAzure OpenAI Serviceを呼び出す
- モジュール3: Azure OpenAI Service を使用してプロンプト エンジニアリングを適用する
 - 効果的なプロンプトの書き方

午後

- モジュール4 Azure OpenAI Service を使用してコードを生成する
 - さまざまなコードの生成例
- モジュール5 Azure OpenAI Service を使用して画像を生成する
 - 画像生成の概要、利用例
- モジュール6 Azure OpenAI Service で独自のデータを使用する
 - Azure OpenAI on your data

クロージング（終了時のご案内）

- 全体のまとめ
- **Azure OpenAI Service採用企業数・事例ご紹介**
- 学習に役立つサイトのご紹介
- 関連コースのご紹介
- ご受講後のフォローアップについて
- ご受講者様アンケート

Azure OpenAI Service 採用企業数

- 2023/4/27
 - マイクロソフトは米OpenAI（オープンAI）に出資し、同社の技術をAzureに組み込んだ「Azure OpenAI Service」を2023年1月に開始。オンライン教育サービスの米Coursera（コースエラ）や自動車大手の独Mercedes-Benz Group（メルセデス・ベンツ・グループ）、石油大手の英Shell（シェル）など、既に約**2500社**が採用したという。
 - 「世界の大企業が主要なワークロードを当社のクラウドに移行する動きが続いている」（ナデラCEO）
- 2023/8/14
 - 「Azure OpenAI Service」の顧客も**1万1000社**を超えたという。
 - ナデラ氏によると、前四半期は毎日最大100社の勢いで新規顧客が増えたようだ。
- 2023/10/24
 - 「日本でAzure OpenAI Serviceを活用している企業数は **560社**以上」

<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2307/26/news148.html>

<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/00001/07980/>

<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2310/24/news144.html>

事例紹介(1/4): SBテクノロジー様

SBテクノロジーは、Azure OpenAI Serviceと連携する対話型AIシステムを開発した。全従業員約1000人が利用を始めている。Microsoft Teams連携、社内の問い合わせ対応、データ分析などに利用する。利用にあたっては、社外秘の情報が外部に漏洩しない環境を整備したほか、禁止事項や活用事例をまとめたガイドラインを策定した。

取得した会話データを収集する基盤も用意した。利用状況の監査やデータ分析によるインサイトを基に、独自システムの精度向上や従業員の業務効率化、生産性向上に活用する。

Teams上でAIチャットを利用できる。文章の作成や要約、議事録の作成のほか、Microsoft SharePointなどの社内データベースにアクセスし、マニュアルや規程といった社内情報を含めて回答文を生成する。日々の業務で発生する様々な悩みに対し、チャットベースで迅速に解決案を提示する。

事例紹介(2/4): メルカリ様

フリマアプリのメルカリは17日、生成AI（人工知能）が利用者の出品や購入を補佐する機能の提供を始めたと発表した。第1弾として**出品済みの商品情報を分析し、売れ行きをよくするための商品名を自動で作成して提案する。フリマアプリ内で購入者の目にとまりやすい商品を増やし、取引の活性化につなげる。**

新機能「メルカリAIアシスト」には「アジュール・オープンAI・サービス」を採用した。メルカリがアプリに利用者が見える形で生成AIや大規模言語モデルを実装するのは初めて。これまでは利用者が商品を検索した際に上位に表示されやすい検索キーワードを自動でつくるために使っていた。



事例紹介(3/4): アドバンスト・メディア様

アドバンスト・メディアは、**建設現場向けの議事録作成代行サービス**

「AmiVoice スーパースクライバー」の提供を開始した。同サービスは、自社が提供するAI音声認識を搭載した議事録作成プラットフォーム

「AmiVoice スーパーミーティングメモ」と、Microsoftが提供する「[Azure OpenAI Service](#)」を活用している。アドバンスト・メディアによると、深刻な[人手不足](#)や「2024年問題」といった課題がある中で、**建設現場ではエビデンスとして打ち合わせ内容の議事録作成が必須となっており、現場業務の大きな負担になっているという**。そうした負担を軽減するため、今回のリリースに至ったと説明した。

議事録の書き起こしには、AI音声認識エンジンを建設現場向けにチューニングし搭載したAmiVoice スーパーミーティングメモを利用し、音声認識されたテキストの修正および**「ChatGPT」による要約まで、専門の人材が行う**。

事例紹介(4/4): ベクスト様

- ベクストは10月10日、コンタクトセンター向け自動要約ソリューション「VextResume」の最新β版「VextResume+ powered by ChatGPT」を提供開始。
- VextResumeは、2011年より販売開始したベクスト独自の自然言語処理（NLP）技術で音声認識結果を自動要約し、オペレーターの応対履歴入力を支援するコンタクトセンター向けソリューション。最新β版は、ChatGPTの推論能力を活用することでテンプレート作成が不要の高精度な要約を実現し、人間工学に基づくUI／UXデザインでオペレーターのACW（アフターコールワーク）を強力に支援する。
- **同社独自のテキストマイニング技術と分析ノウハウを活用することで生成AI特有のハルシネーション（＝事実に基づかない情報）を最終応対履歴に残さない運用を可能にしている。**
- **音声認識テキストに含まれる個人情報、自動マスキングした上でAzure OpenAI Service上のChatGPT APIへリクエストすることで、高セキュリティ・高可用性を実現。**

クロージング（終了時のご案内）

- 全体のまとめ
- Azure OpenAI Service採用企業数・事例ご紹介
- **学習に役立つサイトのご紹介**
- 関連コースのご紹介
- ご受講後のフォローアップについて
- ご受講者様アンケート

学習に役立つサイトのご紹介

- <https://github.com/hiryamada/notes/blob/main/AI-050/README.md#%E5%8F%82%E8%80%83%E3%82%B5%E3%82%A4%E3%83%88>

参考サイト

Azure OpenAI Service 公式ドキュメント <https://learn.microsoft.com/ja-jp/azure/ai-services/openai/overview>

Microsoft Learn: Azure OpenAI Service を使用して生成 AI ソリューションを開発する <https://learn.microsoft.com/ja-jp/training/paths/develop-ai-solutions-azure-openai/>

Japan Cognitive Services Support Blog(Azure OpenAI Serviceのよくある質問と回答などを含む) <https://jpaiblog.github.io/blog/>

プロンプトエンジニアリングガイド日本語版 <https://www.promptingguide.ai/jp>

プロンプトエンジニアリングガイド英語版 <https://www.promptingguide.ai/>

ChatGPT - Azure OpenAI 大全 <https://speakerdeck.com/hirosatogamo/chatgpt-azure-openai-da-quan>

Azure OpenAI Service を利用したエンタープライズアーキテクチャのメモ <https://qiita.com/nohanaga/items/a18009f8b605591348fe>

Azure OpenAI Service リファレンスアーキテクチャ(マイクロソフトが推奨する Azure OpenAI Service の活用シナリオ例と、そのシナリオに沿ったアプリケーションデモ動画やアーキテクチャ構成を詳しく説明したドキュメント) <https://www.microsoft.com/ja-jp/events/azurebase/contents/default.aspx?pg=AzureOAIS>

Azure OpenAI Service リファレンスアーキテクチャに賛同を表明頂いているパートナー企業様一覧 (Azure OpenAI Service の導入・活用について、ぜひ賛同パートナーにお気軽にお問合せください) <https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/find-new-value-on-azure/ai-biz.aspx>

Microsoft Build Japan (/ YouTube / Microsoft公式チャンネル): AIに関する発表多数。2023/6/27-28開催。
https://www.youtube.com/playlist?list=PL1RqQ3kddlpYJ0u1GxTII0r4qMeGdEL6_

- Azure OpenAI Service / OpenAI社 公式サイト、ドキュメント
- プロンプトエンジニアリング
- リファレンスアーキテクチャ
- 動画
- Awesome list (定番サイトへのリンク集)

クロージング（終了時のご案内）

- 全体のまとめ
- Azure OpenAI Service採用企業数・事例ご紹介
- 学習に役立つサイトのご紹介
- **関連コースのご紹介**
- ご受講後のフォローアップについて
- ご受講者様アンケート

AI/Machine Learning 関連コースのご紹介



コース

コース AI-900T00: Microsoft Azure AI Fundamentals

1 日間・講師による指導付きトレーニング・初級・

AI-900: **AI初心者向け 1日コース**

人工知能 (AI) に関連する基本的な概念と、AI ソリューションの作成に使用できる Microsoft Azure のサービスを紹介。**Azure OpenAI Serviceを含むAzure AIサービスを全体的に把握したい方におすすめ。**



コース

コース AI-102T00: Designing and Implementing a Microsoft Azure AI Solution

4 日間・講師による指導付きトレーニング・中級・

AI-102: **AI開発者向け 4日間コース**

Azure AI Services (Azure Cognitive Services、Azure Cognitive Search、および Microsoft Bot Framework)により、AI を導入したアプリケーションを構築したいソフトウェア開発者向け。**Azure OpenAI Service以外の Azure AIサービスをアプリに組み込みたい開発者の方におすすめ。**



コース

コース DP-100T01: Azure で のデータサイエンスソリ ューションの設計と実装

4 日間・講師による指導付きトレーニング・中級・

DP-100: **データサイエンティスト向け 4日間コース**

Python と機械学習に関する既存の知識を活用して、データのインジェストと準備、モデルのトレーニングとデプロイ、Azure Machine Learning と MLflow での機械学習ソリューションの監視を管理する方法について学習。**独自の機械学習モデルを構築したい方におすすめ。**



コース

コース PL-300T00: Microsoft Power BI Data Analyst

PL-300: **Power BIデータ分析担当者向け 3日間コース**

Power BI でデータをモデル化、視覚化、分析するためのビジネス要件と技術要件に沿ったさまざまな方法とベスト プラクティスについて説明。

クロージング（終了時のご案内）

- 全体のまとめ
- Azure OpenAI Service採用企業数・事例ご紹介
- 学習に役立つサイトのご紹介
- 関連コースのご紹介
- ご受講後のフォローアップについて
- **ご受講者様アンケート**

本コースご受講後のフォローアップ

- このコースを最後までご受講いただき、本当にありがとうございます。
- 本コースのご受講により、学びたかったことは、理解できたでしょうか？
- 「**～～についてさらに詳しく知りたいのでマイクロソフト営業担当者やマイクロソフトのエンジニアにつないでほしい」「プロジェクトや案件を具体的に支援してほしい」といった場合は、ぜひ、講師（または担当者）までメールをお送りください。**情報を連携させていただきます。
- 講師（または担当者）のメールアドレスは別途お伝えいたします

ご受講者様 アンケート

Enterprise Skills Initiative

Learner Satisfaction Survey

コース名
日程

Thank you for attending this training. Your feedback is valuable and helps us improve your future learning experiences with us.

※URLは別途ご案内いたします。

AI-050

Azure OpenAI Service を使用して 生成 AI ソリューションを開発する

講義は以上となります。
ご受講ありがとうございました。